

第18回日本在宅医学会大会 採択通知一覧

登録番号	セッション名	テーマ	日時	時間	姓	名	演題名
1000	ポスター演題	困難事例への対応	7月17日	10:10～10:50	伊勢	健太郎	独居要介護者が自宅で生活を続けるために ～独居継続困難となる要因分析～
1002	ポスター演題	訪問看護リハビリテーション	7月16日	15:50～16:30	南部	路治	心不全予防管理に特化した訪問看護ステーションを設立して ～活動報告と問題点・第一報～
1003	ポスター演題	訪問看護リハビリテーション	7月16日	15:50～16:30	辻	典子	訪問看護を提供する施設の実態調査報告と考察
1004	ポスター演題	褥瘡、排泄、老年症候群	7月17日	10:50～11:30	山田	豪	地域における要介護高齢者に対する骨粗鬆症治療の現状と問題点
1006	ポスター演題	訪問看護リハビリテーション	7月17日	10:50～11:30	宮本	桃世	訪問リハビリステーション立ち上げ1年半で経験した在宅看取り25名のリハビリ
1008	ポスター演題	地域包括ケアシステム	7月17日	10:50～11:30	永谷	計	在宅ケアへの取り組み～超高齢社会(高齢化率36.7%)の町での問題点を探る～
1011	ポスター演題	施設における在宅医療	7月17日	11:30～12:10	上林	孝豊	居住系施設における施設内看取りの現状と課題
1012	ポスター演題	コミュニケーションワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	10:10～10:50	レシャード	カレッド	在宅医療推進のためのリビング・ウィルの普及と冊子作成の試み
1013	ポスター演題	非がんの緩和ケア	7月16日	15:10～15:50	二井	俊行	心不全再入院の予防を目的とした訪問リハビリテーションの取り組み
1014	ポスター演題	意思決定支援	7月17日	10:50～11:30	玉井	進	患者様の意思決定を支える 〜「訪問診療確認事項表」を用いた取組み〜
1015	ポスター演題	コミュニケーションワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	11:30～12:10	小島	香	摂食嚥下障害を有する患者における多職種連携の取り組み
1017	ポスター演題	在宅医療におけるアセスメント	7月17日	10:50～11:30	上田	康夫	Phase angleを用いた在宅高齢者の illness trajectory分析とその予後推定への応用
1019	ポスター演題	褥瘡、排泄、老年症候群	7月17日	10:10～10:50	西村	里穂	長期的回腸ストーマ保有者の日常生活における困難とその対応
1020	ポスター演題	在宅医療の教育及び人財育成	7月16日	14:30～15:10	スーディ K	和代	市民を交えた異分野連携演習の効果:第一報 A大学の看護学部・デザイン学部と模擬療養者連携事例
1021	ポスター演題	被災地とへき地における在宅医療	7月16日	15:50～16:30	鈴木	全	沖縄県立宮古病院家庭医療センター開設 県立病院での在宅医療の取り組みとねらい
1023	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月17日	10:10～10:50	斎藤	忠雄	地域包括ケアシステムによるがん終末期の看取り～規範的統合を基とした多事業所連携と地方自治(新潟市)で支えるあらたな取り組み
1024	ポスター演題	在宅医療におけるアセスメント	7月17日	10:50～11:30	小串	哲生	訪問診療中止症例を通しての検討
1025	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月17日	10:10～10:50	渡辺	康介	地域包括ケア時代におけるがん緩和ケア～お節介時代の幕開け～
1026	ポスター演題	訪問看護リハビリテーション	7月17日	10:10～10:50	金谷	親好	在宅終末期がんサバイバーのリハビリテーションにおける多職種連携の有効性
1027	優秀演題発表		7月16日	11:00～12:00	馬見塚	純子	地域包括支援センター3年間の高齢者虐待に関する検証
1028	ポスター演題	看取り	7月16日	15:10～15:50	清洲	早起	看護小規模多機能型居宅介護で多職種共同による看取りを行った5例の経験
1029	ポスター演題	コミュニケーションワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	11:30～12:10	村田	味菜子	生かす栄養、看とる栄養、人と人を繋ぐ栄養
1030	ポスター演題	在宅医療の運営	7月17日	10:10～10:50	渡邊	美華	診療所データを活用し医療の質向上へ～在宅医療クオリティ・インディケーターの試作
1031	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	15:50～16:30	森田	千雅子	フレイル・サルコペニアの現状と在宅栄養マネジメント～低栄養の実践的介入方法を多職種で考える取り組み～
1032	ポスター演題	意思決定支援	7月17日	10:50～11:30	星野	将隆	人生の最終段階における入院患者さんのマネジメントに必要な意思決定のありかたとは?—Jonsonの4分制法による後方視的考察—
1033	ポスター演題	コミュニケーションワーク/多職種連携・多職種協働	7月16日	15:50～16:30	坂井	謙介	商店街組織を活用した地域包括ケアと他職種連携の実践
1034	一般口演		7月16日	9:00～10:00	篠田	裕美	在宅発信の緩和ケアサポートバスの開発と運用 ～実践を通して得られた利点と課題
1039	一般口演		7月16日	10:00～11:00	森	清	東京都東大和市地域包括ケア推進会議開催の経緯—これから求められる「強い医師会」の在り方について
1040	ポスター演題	ICTの活用	7月17日	10:50～11:30	渡辺	克哉	クラウドネットワークを利用した地域医療現場におけるリアルタイムコミュニケーションの実現とNSTのチームワーク向上に繋げられた事例
1041	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	15:10～15:50	塩野崎	淳子	多職種で実践する、摂食嚥下障がい者への在宅栄養ケアマネジメント
1044	一般口演		7月16日	10:00～11:00	鈴木	亮二	一包化対応服薬支援装置を用いた在宅高齢者の服薬忘れ防止と見守りに関する研究
1045	ポスター演題	コミュニケーションワーク/多職種連携・多職種協働	7月16日	15:50～16:30	堀尾	建太	地域連携のためのワールドカフェ方式カンファレンス「岡・カフェ」の満足度の検討
1046	ポスター演題	在宅医療の教育及び人財育成	7月16日	14:30～15:10	島崎	亮司	学生・研修医における在宅医療研修前後の在宅緩和ケアのイメージの変化とその要因についての検討
1047	一般口演		7月16日	10:00～11:00	山口	三恵	知多半島医療圏在宅医療中核センターコーディネーターの活動報告 在宅医療を支える病床確保の取り組み
1048	ポスター演題	認知症の在宅ケア	7月16日	14:30～15:10	北田	雄太	認知症周辺症状に投与されていた抗精神病薬の減量でADLが改善した一例
1049	ポスター演題	看取り	7月16日	15:10～15:50	長野	宏昭	1日300kcalの経管栄養で浮腫が改善、肺炎が減少し9ヶ月間生存した1例
1050	ポスター演題	コミュニケーションワーク/多職種連携・多職種協働	7月16日	15:10～15:50	都築	晃	豊明団地「ふじたまちかど保健室」から住民への地域包括ケア推進にむけたアウトリーチの実践
1052	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	15:10～15:50	西山	耕一郎	横浜における在宅嚥下障害例に対する多職種連携による栄養マネジメント
1053	ポスター演題	施設における在宅医療	7月16日	14:30～15:10	中川	誠二	高齢者施設でのインフルエンザ蔓延防止を目的とした事前対応の試み
1054	ポスター演題	在宅急性期、病診連携・退院支援	7月16日	15:10～15:50	長田	忠大	在宅支援診療所と市立病院の連携についての考察—SNSの活用とカンファレンスを行って見えてきたもの—
1055	ポスター演題	褥瘡、排泄、老年症候群	7月17日	10:50～11:30	中嶋	宏貴	シロスタゾールの肺炎予防効果:メタアナリシス
1056	ポスター演題	コミュニケーションワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	10:50～11:30	金井	緑	訪問診療を行う診療所における精神保健福祉士の役割と課題
1058	ポスター演題	コミュニケーションワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	11:30～12:10	奥村	圭子	健康寿命延伸を目的とした在宅訪問管理栄養士による地域健康高齢者に対する栄養評価とカウンセリングの効果検証
1059	優秀演題発表		7月16日	11:00～12:00	松尾	英男	在宅看取りを希望する終末期がん高齢者家族の介護と死の認識
1061	ポスター演題	在宅急性期、病診連携・退院支援	7月16日	15:10～15:50	松岡	邦彦	在宅緩和医療におけるMSW介入の重要性に関する一考察
1062	ポスター演題	ICTの活用	7月17日	10:50～11:30	神山	一行	介護ケアサポートアプリ「Dr.SHIMADA」を用いた在宅看取りの経験
1063	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	15:10～15:50	山口	竜司	在宅漢方緩和ケア～がん終末期における悪液質を在宅漢方で考える～
1064	ポスター演題	在宅医療の運営	7月17日	10:50～11:30	柳楽	知義	在宅医療における医師セカンドコール体制の検証
1065	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	15:50～16:30	中務	博信	当院在宅緩和ケアの現状と課題
1066	ポスター演題	スピリチュアル・家族ケア	7月16日	14:30～15:10	山中	崇	在宅療養者および主介護者のQOL、Well-beingに關係する因子についての検討
1067	ポスター演題	スピリチュアル・家族ケア	7月16日	14:30～15:10	川井田	佳美	在宅におけるグリーフケアの継続について考える～その判断の難しさから～
1068	ポスター演題	在宅医療の後方支援(入院)	7月17日	10:50～11:30	板倉	夏子	療養場所越えての意思決定支援～有床在宅療養支援診療所の役割～
1069	ポスター演題	訪問看護リハビリテーション	7月17日	10:10～10:50	館野	理恵	回復期リハビリテーション病棟における退院後家庭訪問の取り組み～QOLの向上を認めた一症例～
1070	ポスター演題	薬剤・訪問介護	7月17日	10:10～10:50	田附	淳子	在宅での暮らしを継続している要介護度5の利用者8人の背景を比較して、それを可能にしている要因を探る。
1071	ポスター演題	看取り	7月16日	15:50～16:30	平部	俊哉	在宅看取りについての検討
1072	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	15:10～15:50	玉元	良一	『在宅NST』始めました
1073	ポスター演題	意思決定支援	7月17日	10:50～11:30	石川	美緒	在宅チームと成年後見人による代理意思決定～102歳独居男性の在宅看取り～
1074	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	15:50～16:30	香川	嘉彦	オピオイド持続皮下注入による症状緩和治療システムを訪問診療に導入した、当院での開始1年1ヶ月間の検討
1075	ポスター演題	非がんの緩和ケア	7月16日	15:10～15:50	吉澤	孝之	非がんの在宅緩和ケア(非がんの在宅緩和ケア(ハード面ソフト面から)と非がんを比較する)
1076	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	15:10～15:50	吉澤	明孝	在宅医療におけるがん性皮膚潰瘍(がん性創傷)ケアの実践
1077	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	14:30～15:10	市川	敦央	多職種連携により、600日を超えて癌性疼痛に対する在宅くも膜下鎮痛管理を行えた1例
1078	ポスター演題	看取り	7月16日	15:50～16:30	石賀	文士	当院にて訪問診療を行い死亡した367人(2015年)の看取りについての検討
1079	ポスター演題	神経難病	7月17日	11:30～12:10	藤田	広美	SMA症候群を発症し胃瘻増設したALS患者へのナラティブアプローチ
1080	ポスター演題	小児在宅医療	7月16日	15:50～16:30	池田	有美	当院における小児がんの在宅緩和ケア—在宅看取りを実現する病診連携
1081	ポスター演題	神経難病	7月17日	11:30～12:10	野田	雅友美	難病指定の医療費助成に関する問題点
1082	一般口演		7月16日	9:00～10:00	今永	光彦	入院した在宅非がん患者において、入院後1年以内の死亡と関連する因子は何か?
1083	ポスター演題	在宅医療の教育及び人財育成	7月16日	14:30～15:10	渡辺	康介	在宅チーム医療を推進するための薬学生教育～第一報～
1084	ポスター演題	コミュニケーションワーク/多職種連携・多職種協働	7月16日	15:10～15:50	辻	雄介	訪問診療専門クリニックが主催する『多職種交流カフェ』
1086	ポスター演題	被災地とへき地における在宅医療	7月16日	15:50～16:30	木原	信吾	赤字へき地診療所V字回復プロジェクト
1087	ポスター演題	小児在宅医療	7月16日	15:10～15:50	中村	知夫	小児等在宅医療連携拠点事業から見えてきた医療従事者の小児在宅医療への参画の方向性
1088	ポスター演題	非がんの緩和ケア	7月16日	15:10～15:50	神谷	仁孝	慢性心不全患者における在宅医療の状況とその意義
1090	ポスター演題	訪問看護リハビリテーション	7月16日	15:50～16:30	武	ユカリ	訪問看護師の対応困難事例における困難要因の検討 —全国質問紙郵送調査の結果より—
1091	ポスター演題	神経難病	7月17日	11:30～12:10	斎藤	睦美	在宅診療5年間で、さまざまなステージのALS患者6名への関わりを通して見えてきた当地域の神経難病患者の在宅療養支援の問題点について
1092	ポスター演題	薬剤・訪問介護	7月17日	10:10～10:50	守屋	祐毅	在宅生活における福祉用具の役割
1093	ポスター演題	在宅医療の運営	7月17日	10:50～11:30	上畑	大	訪問診療専門クリニックにおけるドライバー職～運転だけでなく総合職を目指して～

1095	ポスター演題	看取り	7月16日	15:50～16:30	園末	充央	当院での看取りにおける鎮静についての検討
1096	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	15:50～16:30	伊藤	嘉恭	膝上部にCVポートを設置した症例
1097	ポスター演題	看取り	7月16日	15:10～15:50	藤井	大介	訪問診療同行看護師の役割—他職種と協力し支えを強めることができた事例—
1098	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	15:10～15:50	向後	裕美子	夫婦間・親子間の葛藤に寄り添った在宅がんターミナル患者の訪問カウンセリングの事例
1099	ポスター演題	コミュニケーションソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	10:50～11:30	柳本	ひとみ	在宅ケアにおける多職種連携に求められる薬局薬剤師のコミュニケーションスキルに関する調査研究
1100	ポスター演題	地域包括ケアシステム	7月17日	11:30～12:10	渋谷	咲子	津市白山・美杉地域の保健・医療・福祉が連携した取り組み
1101	ポスター演題	神経難病	7月17日	11:30～12:10	寺岡	薫	ALSの利用者を支える看護小規模多機能の役割—急激に神経症状が進行したALS利用者の事例を振り返る
1102	ポスター演題	ICTの活用	7月17日	10:50～11:30	岡	日出夫	在宅現場におけるモバイルツール活用事例
1103	ポスター演題	在宅医療の運営	7月17日	10:10～10:50	加藤	光樹	reflective writingはスタッフの思考を深化させるか？
1104	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	15:50～16:30	鎌田	由香	在宅療養中の筋ジストロフィー患者に対する栄養ケアマネジメントの実践
1105	ポスター演題	施設における在宅医療	7月16日	14:30～15:10	伊藤	博之	5年間に渡る施設骨折事例の検討
1106	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	15:50～16:30	小笠原	初恵	機能強化型在宅療養支援診療所における栄養ケアマネジメントの課題
1107	一般口演		7月16日	10:00～11:00	横山	太郎	中高生に対して、2025年問題を主軸とした体験型プログラムを行った社会的影響について「体で感じる医療の現場」
1108	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	15:10～15:50	千歳	泰子	県立一志病院における訪問栄養指導
1109	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	11:30～12:10	内田	早苗	地域診断から行った地域リハビリ活動における課題
1110	ポスター演題	コミュニケーションソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	10:10～10:50	山内	和枝	在宅療養支援診療所看護師に求められる連携・協働力
1111	ポスター演題	認知症の在宅ケア	7月16日	15:10～15:50	馬淵	一徳	Suvorexant投与症例における夜間徘徊への効果についての検討
1112	ポスター演題	地域包括ケアシステム	7月17日	10:50～11:30	西尾	けい子	地域包括ケア及び在宅医療の啓発を目的としたイベントの効果
1113	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月16日	15:50～16:30	田齊	祥平	訪問バグの標準化による訪問看護の時間の改善報告
1114	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	14:30～15:10	横田	京子	声門閉鎖術を選択し患者満足度が高かった嚥下機能障害の1例
1115	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月17日	11:30～12:10	山根	由起子	訪問嚥下回診前後の摂食嚥下能力グレードの変化
1116	ポスター演題	施設における在宅医療	7月16日	14:30～15:10	竹内	美由幸	施設在宅におけるコールセンターの設置と創意工夫 ～施設との円滑な連携を目指して～
1117	ポスター演題	小児在宅医療	7月16日	15:50～16:30	長島	史明	「移動・移乗時の介護負担が軽減した在宅小児の一例」～オーダーメイド抱っこ具の有用性と可能性～
1118	ポスター演題	困難事例への対応	7月16日	15:50～16:30	山田	朋樹	精神の疾患または症状を持つ患者が在宅で豊かに暮らすために 一心身両面へのアプローチを通して
1119	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	15:50～16:30	大和	康彦	Mohs軟膏療法は体表悪性腫瘍患者の苦痛緩和とQOL向上に寄与する
1120	ポスター演題	スピリチュアル・家族ケア	7月16日	14:30～15:10	黒崎	史果	定例遺族開運と遺族ケア
1121	ポスター演題	在宅急性期、病診連携・退院支援	7月16日	14:30～15:10	岡田	豊	在宅におけるDual Probe型ポケットエコーの使用経験
1122	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	10:50～11:30	平井	誠	訪問リハビリテーションで生活混乱期を支えたい～短期集中型訪問リハの取り組み～
1123	ポスター演題	褥瘡、排泄、老年症候群	7月17日	10:50～11:30	上田	利香	在宅医療における一貫した褥瘡管理を目指して（第一報：フローチャートでの創面管理の実践報告）
1124	ポスター演題	認知症の在宅ケア	7月16日	14:30～15:10	伊藤	英樹	認知症高齢者における誤嚥性肺炎と薬の副作用/食事介助との関連
1125	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	11:30～12:10	内田	朝美	歩行困難のある高齢者の下肢浮腫に対するマッサージ及び関節可動域訓練の効果の検討
1126	ポスター演題	スピリチュアル・家族ケア	7月16日	14:30～15:10	濱島	秀行	社会参加を促す在宅音楽療法のチカラ
1127	ポスター演題	在宅医療の教育及び人材育成	7月16日	14:30～15:10	弘田	義人	医学生を対象とした模擬サービス担当者会議の意義
1128	ポスター演題	ICTの活用	7月17日	11:30～12:10	廣田	玲子	ICT利用による多職種患者情報共有システム『むーみんネットシステム』を活用して～平成24年度からの取り組み～
1129	ポスター演題	意思決定支援	7月17日	11:30～12:10	入江	貴子	「経口摂取困難時における看護師が関わる意思決定支援」
1130	ポスター演題	看取り	7月16日	15:10～15:50	三嶋	未希	看取りの場所に変化をもたらしたこと～最期をどこで迎えるか～
1131	ポスター演題	施設における在宅医療	7月17日	11:30～12:10	磯崎	哲男	横須賀市内の介護老人福祉施設における看取りと救急対応の課題
1133	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	14:30～15:10	林	裕子	訪問栄養指導により美味しく適正な形態の食事が提供できるようになった嚥下障害患者の一例
1134	ポスター演題	被災地とへき地における在宅医療	7月16日	15:50～16:30	尾形	倫明	東北の在宅療養の不安要素と家族介護の意識
1135	ポスター演題	困難事例への対応	7月17日	10:10～10:50	三澤	仁平	在宅療養継続の実現可能性と社会経済的要因との関連
1136	ポスター演題	在宅急性期、病診連携・退院支援	7月16日	14:30～15:10	村上	典由	在宅医療における日中および夜間の往診に寄与する要因(その1)
1137	ポスター演題	在宅急性期、病診連携・退院支援	7月16日	14:30～15:10	吉村	和也	在宅医療における日中および夜間の往診に寄与する要因(その2 非がん療養患者)
1138	ポスター演題	コミュニケーションソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月16日	15:50～16:30	松本	佳子	在宅医療多職種連携研修会受講者の在宅医療への意識および連携活動の変化：職種別の検討
1139	ポスター演題	小児在宅医療	7月16日	15:10～15:50	井尻	弓子	八千代市に住む医療依存度の高い子ども達とその家族を支える チームやちよキッズ活動報告—
1140	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	10:10～10:50	高橋	友二郎	訪問リハビリでパソコン操作技術を習得し社会参加を促した脳性麻痺の一例
1141	一般口演		7月16日	10:00～11:00	平山	将司	他医療機関への紹介受診の必要性、ならびに往診を含めた代替手段の可能性について
1142	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	15:10～15:50	笠井	松枝	ターミナル患者の「生きる」を支える為に出来る事
1143	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	10:10～10:50	藤木	渉	リハビリ中に語った夢を叶えた20歳の末期がん女性 ～ヤフオクドームでの野球観戦を支援して～
1144	ポスター演題	困難事例への対応	7月17日	10:10～10:50	服部	直子	在宅療養が困難となり有料老人ホームに入居となった患者の事例検討
1146	ポスター演題	在宅医療の運営	7月17日	10:50～11:30	高洲	なぎ沙	在宅診療所で医師と同行する看護師の働き
1147	ポスター演題	ICTの活用	7月17日	10:50～11:30	小笠原	真雄	在宅医療での多職種連携におけるICTツールの有用性について
1148	ポスター演題	非がんの緩和ケア	7月16日	15:10～15:50	渡江野	茂彦	終末期の食事指導による誤嚥性肺炎予防の成果分析
1149	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月17日	11:30～12:10	川野	麻子	当院における摂食嚥下患者に対する摂食機能療法・食支援の取り組みの現状報告
1150	ポスター演題	在宅急性期、病診連携・退院支援	7月16日	15:10～15:50	村田	紗希	「家で過ごせてよかった」終末期を支える退院支援 グループケア訪問で見た家族の思い—
1151	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月17日	11:30～12:10	寺尾	香織	口腔ケア困難症例を通して考える訪問歯科・介護施設連携の在り方について
1152	一般口演		7月16日	9:00～10:00	星野	大和	癌・非癌患者の疼痛・呼吸苦緩和ケアにおけるPCA(Patient-Controlled Analgesia)の有用性
1153	ポスター演題	在宅医療の教育及び人材育成	7月17日	10:10～10:50	山科	明彦	呼吸器科医が訪問診療の世界に飛び込んだ結果
1154	ポスター演題	認知症の在宅ケア	7月16日	14:30～15:10	山崎	博史	認知症などでインスリン療法の継続が困難な患者における、回数の減量や、インスリン離脱し内服への変更例の検討
1155	ポスター演題	認知症の在宅ケア	7月16日	14:30～15:10	篠田	和明	認知症などで糖尿病管理が困難な例に対して週一回GLP1製剤への変更例の検討
1156	ポスター演題	在宅医療の後方支援(入院)	7月17日	10:50～11:30	竹内	和彦	中規模急性期病院における在宅診療部の役割
1157	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	10:10～10:50	菅原	章	医療・介護・リハの多職種協働による外出支援を行った筋萎縮性側索硬化症の一例
1158	優秀演題発表		7月16日	11:00～12:00	福田	志穂	世田谷区の小児在宅医療における小児専門医療機関の役割の検討
1159	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	10:50～11:30	萩原	めぐみ	急性増悪等における訪問リハビリテーションの実施状況について～他事業所へのアンケート調査から～
1160	ポスター演題	在宅医療の後方支援(入院)	7月17日	10:50～11:30	細田	修	有床診療所における短期入所療養介護の有用性を報告
1161	一般口演		7月16日	10:00～11:00	近藤	陽一	小児の在宅非侵襲的人工呼吸72例の検討
1162	ポスター演題	ICTの活用	7月17日	11:30～12:10	長谷川	高志	遠隔診療の有効性・安全性の定量的評価に関する研究—平成27年度厚生労働科学研究報告—
1163	ポスター演題	施設における在宅医療	7月17日	11:30～12:10	塚田	典子	グループホームと訪問看護ステーションの医療連携による看とりケアの報告
1165	一般口演		7月16日	9:00～10:00	首藤	真理子	当院での患者自己鎮痛法(patient controlled analgesia:PCA)の実施状況
1166	ポスター演題	地域包括ケアシステム	7月17日	11:30～12:10	山田	拓哉	医療介護連携における課題解決に向けたネットワーク間連携の取り組み
1167	ポスター演題	薬剤・訪問介護	7月17日	10:10～10:50	青木	達人	「適利適処—在宅での薬剤管理を考える。—医師・薬剤師同行訪問のとくみから」
1168	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月16日	15:50～16:30	横山	美智子	在宅ケアにおける訪問看護師の資質向上に向けた取組例—病院内訪問看護ステーションと研究センターとが併設しているメリット—
1169	ポスター演題	在宅医療の導入	7月16日	14:30～15:10	鈴木	重良	新規事業として在宅医療を開始する際の病院事務の役割
1170	ポスター演題	コミュニケーションソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月16日	15:10～15:50	寺内	早苗	大手スーパーマーケットチェーンとの協働による健康相談室開設までの取り組み
1171	ポスター演題	コミュニケーションソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月16日	15:50～16:30	彦坂	由季	多職種参加の院内カンファレンス内容の経年変化～KH Coderによる分析～
1172	ポスター演題	認知症の在宅ケア	7月16日	15:10～15:50	中山	美由紀	認知症患者の入浴介助から考察したこと
1173	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	15:50～16:30	市橋	亮一	がん末期患者の排泄介助への対応とその後の生命予後を自院統計データで伝えることによる看取り意思決定支援の検討
1174	ポスター演題	在宅医療の導入	7月16日	14:30～15:10	和田	幹生	地域でのシームレスな医療に向けて～基幹病院と一体として行う在宅医療の取組み～

1175	ポスター演題	施設における在宅医療	7月17日	11:30～12:10	中島	徳志	施設系看取り意識調査を通して見えてくる問題点
1177	ポスター演題	地域包括ケアシステム	7月17日	11:30～12:10	高井	俊輔	地域包括ケアシステムにおける多職種連携への取り組み～効果的なワンチーム活動の実践に向けて～
1178	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	10:10～10:50	加納	美代子	医療・介護多職種連携を促すための在宅医療実施研修プログラム～訪問看護ステーションにおける多職種同研修の取り組みと効果
1179	ポスター演題	褥瘡、排泄、老年症候群	7月17日	10:50～11:30	小園江	一代	経管栄養注入時間の短縮により難治性褥瘡が軽快した一例
1180	ポスター演題	看取り	7月16日	15:10～15:50	篠宮	マリ子	独居患者の自宅看取りの今後の課題
1181	ポスター演題	地域包括ケアシステム	7月17日	11:30～12:10	廣瀬	貴久	介護支援専門員(CM)が同一事業所で医師と連携する事とCMが作成する医療プラン内容に関連があるか
1182	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月17日	10:10～10:50	森	寿江	在宅緩和ケアの家族指導用パンフレットの作成
1183	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	14:30～15:10	山中	歩美	延髄梗塞を発症後、在宅にて経管栄養から経口摂取確立に至った症例
1184	ポスター演題	地域包括ケアシステム	7月17日	11:30～12:10	桐ヶ谷	大淳	地方公立病院が行政と協働して在宅医療の推進と医療・介護連携に取り組むことの有用性
1185	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	10:50～11:30	木下	三和子	多職種が連携し治療できた褥瘡の1例
1186	ポスター演題	認知症の在宅ケア	7月16日	14:30～15:10	磯野	理	ためこみ症(Hoarding disorder): 訪問診療で関わった高齢3症例について
1187	ポスター演題	ICTの活用	7月17日	11:30～12:10	高柳	亮	在宅医療の現場における理想的電子カルテとは? -データベースソフトによる情報共有システムの構築の経験から-
1188	ポスター演題	在宅急性期、病診連携・退院支援	7月16日	14:30～15:10	千葉	大	公立の急性期総合病院で在宅医療を実施する意義と課題について
1189	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	15:50～16:30	水嶋	潔	当院にて肺癌で労災認定された事例の検討
1190	ポスター演題	在宅急性期、病診連携・退院支援	7月16日	15:10～15:50	星野	真	回復期病棟入院中から訪問で摂食嚥下治療介入を始め退院後も居宅で継続して嚥下機能評価、嚥下機能訓練を行い高い患者満足度を得た1症例
1191	ポスター演題	意思決定支援	7月17日	10:50～11:30	竹谷	朋子	家族の同意が得られず治療を中断せざるを得なかった摂食嚥下障害の2例
1192	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月16日	15:10～15:50	立石	彰男	地域FM局とタイアップした在宅緩和ケアの普及活動
1193	ポスター演題	在宅医療の運営	7月17日	10:10～10:50	平田	節子	非医療系学部大学生インターンシップ受け入れの効果と社会的意義
1194	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	14:30～15:10	横山	衣央	禁食とされた患者に継続的な介入をすることで経口摂取可能となった2症例
1195	ポスター演題	意思決定支援	7月17日	11:30～12:10	新屋	洋平	家族はいつ在宅看取りを望むのか ~意思決定支援としての在宅医療~
1196	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	10:50～11:30	工藤	香代	家族介護力が弱い認知症高齢者を在宅で看取った多職種チーム連携 ~MSWの視点から~
1197	ポスター演題	褥瘡、排泄、老年症候群	7月17日	10:10～10:50	土屋	邦洋	在宅患者の泌尿器科コンサルテーションの導入
1198	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	15:10～15:50	竹内	圭志	クリニックでの在宅訪問栄養指導開始から2年。2年間の経過、成果の報告と今後の課題および展望。
1199	ポスター演題	小児在宅医療	7月16日	15:50～16:30	中川	尚子	小児在宅医療における補装具の作成の考え方とその効果について
1200	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	15:50～16:30	安田	和代	「食療支援」のニーズに応える ~管理栄養士の退院カンファランスへの出席の意義~
1201	ポスター演題	在宅医療の教育及び人材育成	7月16日	14:30～15:10	千葉	明日香	在宅医療支援病院をフィールドにした医師の卒前・卒後教育への取り組み
1202	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	11:30～12:10	吉岡	裕太	人生リハビリテーション
1203	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月16日	15:50～16:30	林田	有貴子	所沢市におけるインターネットを利用した医療連携 第3報 -MUCS翼を用いた医療・病診連携-
1204	ポスター演題	在宅医療におけるアセスメント	7月17日	10:50～11:30	寛	孝太郎	急速なADL改善を来した在宅医療における転倒アセスメントが不十分であった一例
1205	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	10:50～11:30	木原	笠子	訪問リハビリテーションにおける活動・参加への取り組み
1206	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	15:10～15:50	三隅	恵美	若年がん患者と家族の在宅緩和ケア～若年ゆえの課題～
1207	ポスター演題	在宅医療におけるアセスメント	7月17日	10:50～11:30	新森	加奈子	在宅医療における「医師のジェンダー差による診療内容への影響」に関する事例報告
1208	ポスター演題	被災地とへき地における在宅医療	7月16日	15:50～16:30	鈴木	諭	中山間地域総合病院が行う在宅緩和ケアのあり方とは
1209	ポスター演題	地域包括ケアシステム	7月17日	10:50～11:30	中川	ふみ	若年在宅患者の診療実態と支援ニーズ
1210	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	10:10～10:50	井上	祥	湘南いなほクリニックにおける「多職種共同ケア診療」の試み
1211	ポスター演題	小児在宅医療	7月16日	15:10～15:50	戸谷	剛	小児在宅緩和ケアの実践と子どもの在宅看取りについての検討
1212	ポスター演題	ICTの活用	7月17日	10:50～11:30	吉永	治彦	静岡市清水区の在宅医療・多職種連携におけるICTツールの開発と運用
1213	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	14:30～15:10	井上	有沙	在宅で対応に苦慮した皮膚悪性腫瘍の一例
1214	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	11:30～12:10	松土	はつみ	訪問看護からみえてきた在宅療養者支援
1215	ポスター演題	施設における在宅医療	7月16日	14:30～15:10	平	洋	居住系施設入所者の訪問診療終了事例の検討
1216	ポスター演題	在宅医療の導入	7月16日	14:30～15:10	野々垣	禪	急性期病院からの訪問診療
1217	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	10:10～10:50	森	亮太	地域包括ケアを踏まえた地域多職種連携で支える在宅医療(午後から訪問診療医の立場から)
1218	ポスター演題	在宅医療の運営	7月17日	10:10～10:50	渡邊	厚博	訪問看護ステーション利用者の医療費分析 ~保険種別・疾患別・介護度別・サービス別での比較~
1219	ポスター演題	薬剤・訪問介護	7月17日	10:10～10:50	北村	充	定期巡回随時対応型訪問介護看護の可能性 ~みんなのものがたりがつながる瞬間~
1220	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月16日	14:30～15:10	濱本	誠二	在宅診療時の診療方針決定に難渋するも、医科歯科の連携により奏功が認められた患者2例
1221	ポスター演題	在宅医療の導入	7月16日	14:30～15:10	千場	純	在宅医療の質の向上を求めて～在宅診療導入初期の相互理解と信頼関係(リエゾン)形成に影響する要因の検討(第一報)
1222	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	11:30～12:10	西澤	貴志	地域での多職種連携における在宅訪問栄養士の取り組み
1223	ポスター演題	看取り	7月16日	15:50～16:30	山口	優美	自宅での看取りを可能にする要因についての検討
1224	ポスター演題	非がんの緩和ケア	7月16日	15:10～15:50	藤田	拓司	在宅患者の腎機能は血清クレアチニン値で評価できるか?
1225	ポスター演題	困難事例への対応	7月16日	15:50～16:30	茨木	利彦	在宅医療支援診療所における高齢アルコール依存患者への介入
1226	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月16日	15:10～15:50	金久保	麻紀子	がん終末期の娘を介護する家族の精神的支援における困難例
1227	ポスター演題	認知症の在宅ケア	7月16日	15:10～15:50	山口	潔	在宅認知症診療における訪問心理療法の実践
1228	ポスター演題	困難事例への対応	7月16日	15:50～16:30	東	賢志	独居生活の継続が困難であったが前医で認知症を否定され、訪問診療の開始後に診断をされた一例
1229	ポスター演題	在宅急性期、病診連携・退院支援	7月16日	14:30～15:10	高添	保宣	A病棟における退院前カンファレンスの現状と課題
1230	ポスター演題	スピリチュアル・家族ケア	7月16日	14:30～15:10	赤池	芳恵	在宅療養者の希望を叶える旅行の準備と実践
1231	優秀演題発表		7月16日	11:00～12:00	融	衆太	在宅療養後病理解剖した筋萎縮性側索硬化症3例の在宅医合同OPC
1232	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月17日	11:30～12:10	田貫	仁	在宅療養患者に訪問嚥下診療にて嚥下内視鏡を用いて嚥下機能を評価し食支援を行った288症例の報告
1233	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月16日	15:10～15:50	片桐	季世	人工呼吸器装着を望まず自宅で穏やかに最期を迎えられた高齢ALS患者の一例
1234	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	14:30～15:10	穴戸	結理	在宅で化学療法中の患者に副作用症状の指導を行うことの有用性
1235	優秀演題発表		7月16日	11:00～12:00	小山	幸	在宅高齢者を対象とした、都市部の診療所におけるアウトリーチ実践の概況と特性
1237	ポスター演題	意思決定支援	7月17日	11:30～12:10	船木	巳加	意思表示の少ないがん終末期患者との関わり～事例を振り返り理解を深める～
1238	ポスター演題	困難事例への対応	7月17日	10:10～10:50	木股	貴哉	在宅の看取り症例を担当したケアマネジャーのリフレクション
1239	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月16日	15:10～15:50	木内	昌子	最先端医療によって救命された「いのち」を支える訪問看護の実践
1240	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月16日	15:10～15:50	片山	智栄	地域ネットワークづくりのための実践報告 ~「わがまち用賀の保健室」での取り組みから~
1241	ポスター演題	在宅医療の運営	7月17日	10:50～11:30	木村	琢磨	在宅医療を担う診療所における夜間休日臨時対応の実態
1242	ポスター演題	困難事例への対応	7月16日	15:50～16:30	矢尾	知恵子	家族問題を抱えた若年がん終末期女性患者の退院調整と在宅看取り
1243	優秀演題発表		7月16日	11:00～12:00	吉江	悟	夜間休日におけるファーストコール対応機関と患者・家族の安心感・満足感、医師や看護師のジョブ・コントロールとの関連
1244	ポスター演題	小児在宅医療	7月16日	15:10～15:50	戸泉	めぐみ	キッズケアの未来がここからはじまる ~軽井沢キッズケアラボの取り組み~
1245	ポスター演題	認知症の在宅ケア	7月16日	15:10～15:50	長村	ひとみ	認知症になっても大好きな地域や自宅で暮らし続けられますように! ~ものごと診療所もりおかの挑戦~
1246	ポスター演題	褥瘡、排泄、老年症候群	7月17日	10:10～10:50	人羅	俊貴	施設在宅患者における積極的排便コントロール介入の試み
1247	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月17日	10:10～10:50	袴田	智伸	『定期巡回・随時対応型訪問介護看護』と終末期医療の融合を行えた3例の考察
1249	ポスター演題	意思決定支援	7月17日	11:30～12:10	五味	一英	思いをつなげる-当院におけるアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の取り組み-
1250	ポスター演題	ICTの活用	7月17日	11:30～12:10	市川	万邦	山梨県峡南地域におけるiPad端末を用いた在宅患者情報共有システム「コメット(KOMET)」の取り組み
1251	ポスター演題	神経難病	7月17日	11:30～12:10	森本	知花	在宅歯科訪問を通して進行性核上性麻痺患者の在宅療養継続を支援した一例
1252	ポスター演題	訪問看護/リハビリテーション	7月17日	10:50～11:30	武藤	友和	訪問リハビリテーションにおけるトレーニングと栄養を併用した筋力増強効果について
1253	ポスター演題	意思決定支援	7月17日	11:30～12:10	西出	真悟	在宅における人生の最終段階時の意思決定支援
1254	ポスター演題	小児在宅医療	7月16日	15:50～16:30	一ノ瀬	英史	顔面病院で担当した小児在宅医療を通して行った、小児在宅医療における訪問診療適応についての考察

1255	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	14:30～15:10	杉本	由佳	仙骨部難治性疼痛に対し在宅にてニプロCAP10使用し除痛が得られた2例
1256	一般口演		7月16日	9:00～10:00	宇佐美	哲郎	急性期病院における誤嚥性肺炎の現状と課題
1257	ポスター演題	在宅医療におけるアセスメント	7月17日	10:50～11:30	央戸	友美	在宅医療における管制塔看護師の役割
1258	ポスター演題	在宅医療の教育及び人材育成	7月17日	10:10～10:50	園田	翔子	コンピデンス基盤型教育における在宅医療の役割に関する調査
1259	ポスター演題	褥瘡、排泄、老年症候群	7月17日	10:10～10:50	斎藤	恵介	在宅尿路留置カテーテル管理の実態 ～厚生労働省科学研究にて行った大規模アンケート調査結果報告～
1260	ポスター演題	摂食・嚥下、口腔ケア	7月17日	11:30～12:10	藤木	健吾	在宅療養支援診療所での訪問歯科の立ち上げと、院内医科歯科連携による摂食嚥下障害患者に対しての効率的かつ効果的な治療について。
1262	ポスター演題	在宅医療の教育及び人材育成	7月17日	10:10～10:50	金城	謙太郎	在宅医療の新規教育プログラム作成の試み～厚木市森の里病院～
1263	ポスター演題	訪問看護リハビリテーション	7月16日	15:10～15:50	北山	愛沙	食べたいけれど食べられない苦悩に寄り添った在宅看取りの1症例
1264	ポスター演題	看取り	7月16日	15:50～16:30	伊藤	照明	在宅看取りにいたるまでの診療におけるポケット型エコーの有用性
1265	ポスター演題	地域包括ケアシステム	7月17日	10:50～11:30	井村	龍盛	地域完結型医療を支える安心の介護体制
1266	一般口演		7月16日	9:00～10:00	林	登志雄	在宅診療高齢患者の終末期診療について
1267	ポスター演題	在宅がん緩和ケア	7月16日	14:30～15:10	寺本	美香	患者の意思と家族の意向のずれによる苦悩があったが、最期はお互い理解し合い良い見取りができた事例
1269	ポスター演題	在宅医療の導入	7月16日	14:30～15:10	金	成愛	診療所間における連携の必要性 ～症状悪化時に初回往診を行った一例～
1270	ポスター演題	在宅医療の教育及び人材育成	7月17日	10:10～10:50	安井	妃世	自社開発教育システム運用で現場安定を目指す
1271	ポスター演題	地域包括ケアシステム	7月17日	10:50～11:30	木下	新二	在宅医療を病院が行うことによる、病院組織・地域包括ケアシステムへの影響
1272	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	10:50～11:30	引野	雅子	生活保護、独居男性の希望に沿った自宅看取り
1273	ポスター演題	コミュニティソーシャルワーク/多職種連携・多職種協働	7月17日	11:30～12:10	古屋	聡	全職種担当病院のススメ ～地域包括ケアに適合する小病院のあり方について～
1274	ポスター演題	在宅医療の後方支援(入院)	7月17日	10:50～11:30	古城	智美	終末期医療を支える有床診療所の役割